

教務旬報

登校日数
157 / 195

教務通信 第18号 平成30年1月9日

平成30年が始まりました

新年、あけましておめでとうございます。

平成30年は戌年です。十二支（子丑寅卯辰巳午未申酉(戌)亥）の中では11番目。方角では西北西の方角です。「戌」は「滅びる」を意味する「滅」で、草木が枯れる状態を表しているという見方もありますが、実際は植物が育っていき、花が咲き、実をつけ食べごろが過ぎた後、自分の実を落として、本体の木だけは「守る」という意味だそうです。

さて、中国の後漢の章帝のときに、班固が前漢のことを記した歴史書で「漢書」というものがあります。その一編である律曆志の中で、太陰太陽曆に音律を結びつけた太初曆の編曆について記されているようです。しかし、十二支がどのように決められたかは分かっていません。

太陰太陽曆といえば、「科学と人間生活」の授業で聞いたことがあるような気がしますね。さっそく、教科書P.168を開いてみましょう。太陽の動きを基準にした太陽曆の歴史と、月の動きを基準にした太陰曆の歴史が分かりやすく書かれています。理解が深まったのでは。

この一年を暗くするのも、明るくするのもみなさんの努力次第です。「一年の計は元旦にあり」といいます。平成30年をどのように過ごすのか、しっかり計画を立てて良い年にしましょう。

出発式で気持ちをひとつにしましょう

研修旅行は、参加者みんなの旅行です。その出発式をⅠⅡⅢ部合同で、

1月16日（火） 14:50～16:20 視聴覚室

で行います。研修旅行のしおりと筆記用具を忘れないようにして下さい。

さて、教務旬報第16号で冬の京都の見どころを紹介しましたが、今年も雪が少なく、例年と違った景色が見られそうです。それも楽しみです。しかし、交通機関は心配です。それぞれの班の行動計画を再確認して、時間と場所をしっかり頭に入れ、充実した経験になるようにしましょう。

出発前の体調管理など、事前の大切な連絡が沢山ありますので、出発式では最後までよく話を聞いて楽しい研修旅行になるようにしましょう。



第2回 授業評価について

年明け1月のLHRの時間（またはSHR）を利用して、第2回の授業評価を行います。9月に行った第1回の授業評価の結果を見ると、

「定期試験に準備をして臨んでいる。」「考える力が身についたと感じる。」

のポイントが低かったようです。

高校生活の最大の目標は、自分の資質・能力を高め、社会で自立する人間になる事です。これまでの自分を振り返り自分を高める努力をしていますか。自分の思ったようにならない時は、他の人や環境のせいにならないで、自分で問題解決に向かう事が自立につながります。

後期の授業や試験で、前期の反省を生かしているでしょうか。第2回の授業評価で再度振り返ってみてください。

履修登録の流れ

年初めのHRで、この「教務旬報」と「平成30年度シラバス」が配布されていることと思います。いよいよ、平成30年度の履修登録が始まります。自分の進路と自分の適性を考え、確かな教科選択を行ってください。

- 1月10日（水） 第1回教科ガイダンス（必ず出席すること）
教務課から学校外学修などについての説明
（国・数・英・社・保体）の説明
- 11日（木） 第2回教科ガイダンス（必ず出席すること）
前日の5教科以外の説明
事務室から授業料等の説明
- 25日（木） 履修ガイダンス（必ず出席すること）
履修登録用紙が配布されます。（学校保管用、担任保管用）
- 1月～2月中旬 担任の先生と2者面談
必履修・選択必履修科目の単位修得状況を確認して下さい。
進学や就職に必要な教科・科目の選択になっていますか。
- 2月15日（木） 履修登録用紙提出

【諸会費納付手続き】

3/1（木）、3/2（金）、3/23（金）のいずれかに納付すること。
（場所：事務室）

- 3月23日（金） 諸会費の領収書を見せる
履修登録確認表の確認
履修登録完了

就学支援金の申請などがありますので、必要な申請と手続きは期限に遅れないようにして下さい。
「平成30年度シラバス」を熟読して下さい。

（注意：現在、就学支援金を受給している生徒の皆さんは、7月に課税状況等の届出が必要です。）

<保護者の方々へ>

教務旬報は、ホームページでもご覧いただくことができます。モバイルサイト（スマホで閲覧可能）も対応しています。

アクセスは以下のアドレスへ

<http://www.kajogakuen-h.ed.jp/htdocs/定時制の課程/生徒・保護者の方へ/>

もしくは、「霞城学園高校」で検索をお願いします。